

第7期 事業報告書

〔 2004年9月 1日から
2005年8月31日まで 〕



フューチャーベンチャーキャピタル株式会社

株主の皆様へ



代表取締役社長

川分陽二

2005年11月

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。さて、当社の第7期(2004年9月1日～2005年8月31日)が終了いたしましたので、ここに営業の概況をご報告申し上げます。

営業の概況

当社は「地域密着型」ベンチャーキャピタルの名にふさわしい存在基盤を確固としたものとすべく、さまざまな形での新規ファンド組成と社内体制の整備に励精してまいりました。その結果、ファンド運用資産額の伸びに伴う管理報酬の増加等により、売上高の合計は592,440千円(前期比57,069千円増収、前期比10.7%増)となりました。一方、利益面につきましては、金融商品会計に基づく投資損失引当金を積極的に計上したことにより、経常損失90,766千円(前期経常利益9,118千円)、当期純損失101,035千円(前期純利益4,265千円)となりました。

営業活動の状況

投資事業組合の設立

当期新たに計5組合、総額4,855,000千円のファンドを設立しました。詳細については以下の通りです。当期末時点での当社が運営・管理する投資事業組合は23組合、ファンド総額は16,303,500千円となっております。

ファンド名	出資金総額 (単位:千円)	内容
モック・FVC・一号投資事業有限責任組合	400,000	株式会社モックと連携して組成。
投資事業有限責任組合やまとベンチャー企業育成ファンド	500,000	奈良県と連携して組成。
滋賀ベンチャー育成ファンド投資事業有限責任組合	725,000	滋賀県と連携して組成。
神戸ベンチャー育成投資事業有限責任組合	530,000	神戸市と連携して組成。
FVCグローブス投資事業有限責任組合	2,700,000	主として機関投資家を組合員として組成。
合計(5組合)	4,855,000	

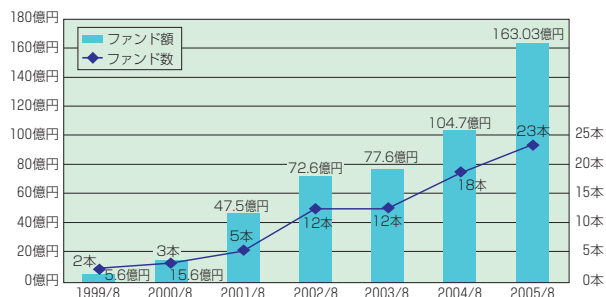
清算終了した投資事業組合

ファンド名	ファンド運用期間	IRR	投資倍率	出資金総額
フューチャー一号投資事業有限責任組合	6年10ヶ月	18.4%	2.7倍	250,000千円

(注)1. ファンド運用期間にはファンド清算期間を含んでおります。

(注)2. 投資倍率は、(分配金累計額/出資金総額)で算出しております。

●ファンド組成の推移

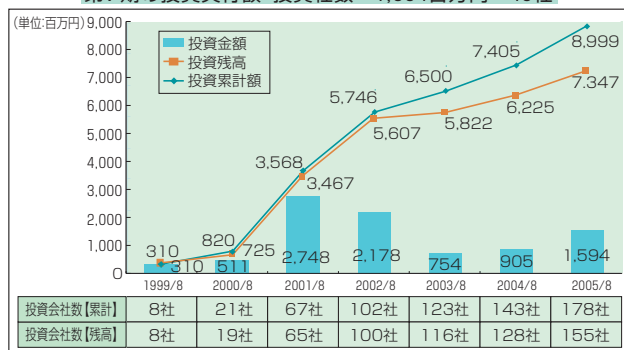


■投資実行額

当期における当社が管理・運営する投資事業組合からの投資実行額は1,456,085千円(前期比650,741千円増)となりました。また、当社からの投資実行額は137,900千円(前期比 38,400千円増)となりました。

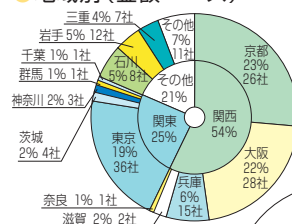
●投資実績

第7期の投資実行額・投資社数 1,594百万円 49社

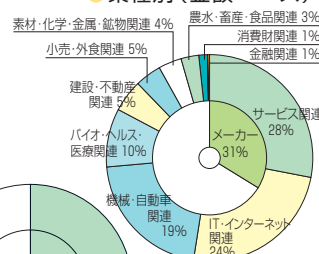


分類別投資先一覧

●地域別(金額ベース)



●業種別(金額ベース)



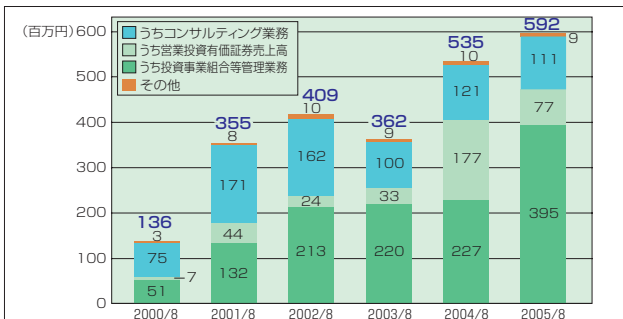
●設立年別(金額ベース)

*投資時点の設立後経過年数



収益の状況

●売上高の内訳・推移



■投資事業組合等管理業務

投資事業組合等管理収入は、ファンドへの出資額又はファンドの純資産価額に一定割合を乗じて算出される管理報酬、ファンド設立時の出資金額に一定割合を乗じて算出される設立報酬及びファンドの運用成績により収受される成功報酬により構成されております。

当期における投資事業組合等管理収入による売上高は、395,954千円(前期比167,958千円増収、前期比73.7%増)となりました。その内訳は、管理報酬が282,541千円(前期比77,033千円増収、前期比37.5%増)、設立報酬が40,800千円(前期比26,300千円増収、前期比181.4%増)、成功報酬が72,612千円(前期比64,624千円増収、前期比809.0%増)となっております。

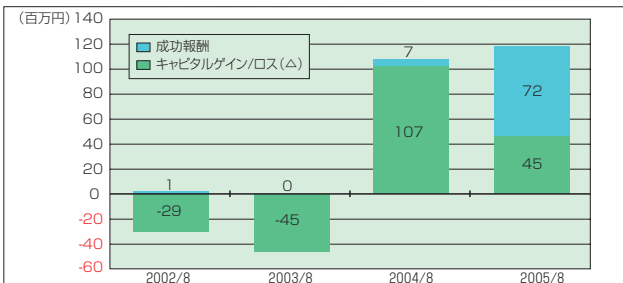
なお、当期における投資事業組合の出資者に対する分配金は、500,968千円でした。

■営業投資有価証券売上高

営業投資有価証券売上高は、当社及び当社が運営する投資事業組合の保有する営業投資有価証券の売却高、有価証券等からの受取配当金ないしは受取利息、並びに営業投資目的で取得した社債の償還益を計上しております。

当期における営業投資有価証券売上高は、当期上場した投資先3社の株式及び前期までに上場した投資先の株式又は未公開企業のままで売却したものを含め、77,481千円(前期比100,391千円減収、前期比56.4%減)となりました。

●キャピタルゲイン/ロスと成功報酬



※キャピタルゲイン/ロス(△)=営業投資有価証券売上高-営業投資有価証券売上原価

■コンサルティング業務

コンサルティング収入は、経営・投資に関わるコンサルティング等、当社に蓄積された企業価値向上ノウハウや独自のネットワークの提供・紹介に伴う手数料収入等により構成されております。

また、当期には新しいスキームとして、独立系投資顧問会社である株式会社ファンドクリエーションが運用する「FC J-トラスト-上場期待日本株ファンド」に投資助言を行うVC3社のうちの1社に選ばれ、同ファンドの投資助言に伴う当社の受取手数料3,616千円を計上しております。以上により、当期におけるコンサルティング業務による売上高は、111,350千円(前期比9,707千円減収、前期比8.0%減)となりました。

資産の状況

■営業投資有価証券

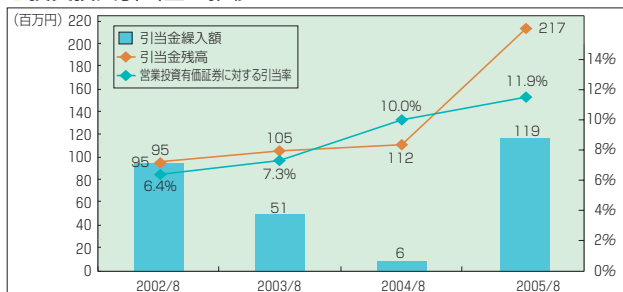
当社が運営するファンドへ出資した場合にファンドで計上される有価証券の出資持分相当額、当社から投資先に対する直接投資額及び出資金払込後当社の期末貸借対照表日までに(中間)財務諸表が作成されていない投資事業組合への出資金額が当社の営業投資有価証券残高として計上されております。

当期末の営業投資有価証券残高は、1,831,579千円(前期比705,065千円増、62.6%増)となりました。

■投資損失引当金

当期における投資損失引当金繰入額は、119,455千円(前期比112,990千円増)、当期末における投資損失引当金残高は217,446千円(前期112,404千円)であります。

●投資損失引当金の推移



キャッシュ・フローの状況

当期における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業投資有価証券の取得により709,126千円減少し、また転換社債の発行及び金融機関からの借入等により690,914千円増加したため、309,195千円(前期比45,493千円増)となりました。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金の減少は、586,781千円(前期比 251,335千円増)となりました。これは、主に営業投資有価証券の取得、ファンドへの出資を行ったことによるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金の減少は、保険積立金に係る支出を20,006千円行ったこと等により、51,399千円(前期比 18,652千円減)となりました。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金の増加は、683,675千円(前期比 135,106千円減)となりました。これは、転換社債の発行及び金融機関からの借入を行ったことによるものであります。

● 主要指標の推移

(百万円)

	第2期 2000/8	第3期 2001/8	第4期 2002/8	第5期 2003/8	第6期 2004/8	第7期 2005/8
売上高	136	355	409	362	535	592
うち投資事業組合等管理業務 (うち成功報酬)	51 (0)	132 (0)	213 (1)	220 (0)	227 (7)	395 (72)
うち営業投資有価証券売上高	7	44	24	33	177	77
うちコンサルティング業務	75	171	162	100	121	111
売上原価	52	161	372	440	354	467
うち営業投資有価証券売上原価 ※A	4	43	53	78	70	32
うち投資損失引当金繰入額	—	—	31 ※B	51	6	119
販売費及び一般管理費	71	164	195	150	167	198
営業損益	12	29	△158	△228	13	△73
経常損益	9	29	△160	△224	9	△90
当期(中間)純損益	8	24	△227	△204	4	△101

(百万円)

	第2期 2000/8	第3期 2001/8	第4期 2002/8	第5期 2003/8	第6期 2004/8	第7期 2005/8
営業活動によるキャッシュ・フロー	△204	△870	△647	△93	251	△586
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2	△9	△21	△3	△18	△51
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,102	105	553	163	△135	683
現金及び現金同等物期末残高	990	215	100	166	263	309

※A 減損額を含めております

※B 第4期ではこのほか、「過年度投資損失引当金繰入額」64百万円を特別損失で計上しております。

(百万円)

	第2期 2000/8	第3期 2001/8	第4期 2002/8	第5期 2003/8	第6期 2004/8	第7期 2005/8
営業投資有価証券	265	139	1,505	1,454	1,126	1,831 ※C
営業出資金	—	1,077	60	1	105	475 ※C
投資損失引当金	—	—	95	105	112	217

(百万円)

	第2期 2000/8	第3期 2001/8	第4期 2002/8	第5期 2003/8	第6期 2004/8	第7期 2005/8
負債	51	212	509	658	547	828
うち、間接ベンチャーキャピタル制度 ※Dを利用	30	135	205	205	304	209
株主資本	1,222	1,247	1,287	1,090	1,089	1,484
株主資本比率	96%	85%	71%	62%	66%	64%
資産合計	1,273	1,460	1,797	1,748	1,636	2,312

(円)

1株当たり当期純損益	1,652	1,276	△10,821	△9,296	194	△4,395
1株当たり当期株主資本	126,911	64,759	58,553	49,598	49,546	59,321

※C 営業投資有価証券

従来「営業出資金」という表示科目で開示していた金額475百万円が含まれています。

※D 間接ベンチャーキャピタル制度

自治体のベンチャー支援財団が民間ベンチャーキャピタルに投資原資を預託し、間接的にベンチャーへの投資を行う制度。

投資は新株予約権付社債で行われます。ベンチャー支援財団は預託した投資原資の7割を債務保証します。

● キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科 目	当 期	前 期
	自 2004年9月 1日 至 2005年8月31日	自 2003年9月 1日 至 2004年8月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 586,781	251,335
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 51,399	△ 18,652
財務活動によるキャッシュ・フロー	683,675	△ 135,106
現金及び現金同等物の増減額	45,493	97,577
現金及び現金同等物の期首残高	263,702	166,124
現金及び現金同等物の期末残高	309,195	263,702

●貸借対照表

(単位:千円)

科 目	当 期	前 期
	2005年8月31日現在	2004年8月31日現在
(資産の部)		
I 流 動 資 産	2,212,058	1,569,457
現金及び預金	521,380	400,238
営業投資有価証券	1,831,579	1,126,513
投資損失引当金	△ 217,446	△ 112,404
営業出資金	—	105,996
その他の	79,339	50,611
貸倒引当金	△ 2,796	△ 1,498
II 固 定 資 産	100,511	67,220
有形固定資産	10,976	2,603
無形固定資産	776	776
投資その他の資産	88,757	63,840
資 産 合 計	2,312,569	1,636,677
(負債の部)		
I 流 動 負 債	578,345	203,350
短期借入金	115,000	4,000
1年以内返済予定の長期借入金	306,108	120,040
未払法人税等	9,587	4,116
繰延税金負債	—	1,008
賞与引当金	14,280	8,289
その他の	133,370	65,897
II 固 定 負 債	250,122	343,852
長期借入金	232,400	331,508
退職給付引当金	17,722	12,344
負 債 合 計	828,468	547,202
(資本の部)		
I 資 本 金	1,386,314	1,136,250
II 資 本 剰 余 金	250,064	—
資本準備金	250,064	—
III 利 益 剰 余 金	△ 149,299	△ 48,264
当期末処理損失	149,299	48,264
IV その他有価証券評価差額金	△ 1,563	1,489
V 自 己 株 式	△ 1,416	—
資 本 合 計	1,484,101	1,089,474
負 債 及 び 資 本 合 計	2,312,569	1,636,677

●損益計算書

(単位:千円)

科 目	当 期	前 期
	自 2004年9月 1日 至 2005年8月31日	自 2003年9月 1日 至 2004年8月31日
I 売 上 高	592,440	535,371
営業投資有価証券売上高	77,481	177,872
投資事業組合等管理収入	395,954	227,995
(うち成功報酬)	(72,612)	(7,988)
コンサルティング収入	111,350	121,057
その他の売上高	7,654	8,445
II 売 上 原 価	467,717	354,973
営業投資有価証券売上原価	32,598	70,314
投資損失引当金繰入額	119,455	6,465
資金原価	2,612	3,669
その他の売上原価	313,052	274,525
売上総利益又は売上総損失(△)	124,723	180,397
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	198,571	167,027
営業利益又は営業損失(△)	△ 73,848	13,370
IV 営 業 外 収 益	2,407	6,439
V 営 業 外 費 用	19,325	10,691
経常利益又は経常損失(△)	△ 90,766	9,118
VI 特 別 利 益	—	—
VII 特 別 損 失	5,239	320
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△ 96,005	8,798
法人税、住民税及び事業税	5,030	4,532
当期純利益又は当期純損失(△)	△ 101,035	4,265
前期繰越損失	48,264	52,529
当期末処理損失	149,299	48,264

表示方法の変更

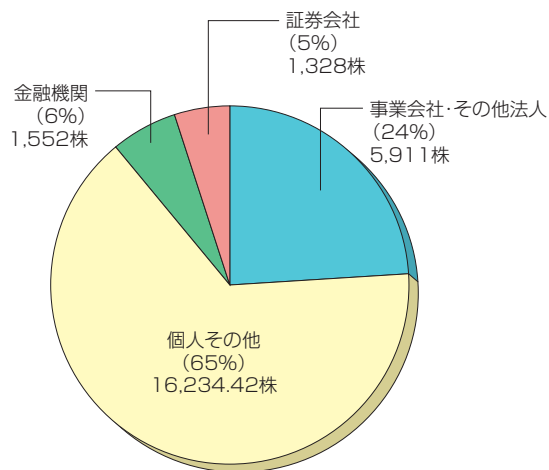
1. 貸借対照表関係

出資金払込後、当社の期末貸借対照表日までに(中間)財務諸表が作成されていない投資事業組合への出資金については、従来、流動資産の「営業出資金」で表示していましたが、「証券取引法等の一部を改正する法律」(平成16年6月9日法律第97号)が平成16年12月1日に施行され、同日以降証券取引法上の有価証券とみなされたことに伴い、当中間期から流動資産の「営業投資有価証券」に含めて表示しております。この変更により「営業出資金」は475,000千円減少し、「営業投資有価証券」は同額増加しております。

株式等の概況 (2005年8月末現在)

- ・当社が発行する株式の総数 …… 85,000株
- ・発行済株式の総数 …… 25,025.42株
- ・株主数 …… 1,379名

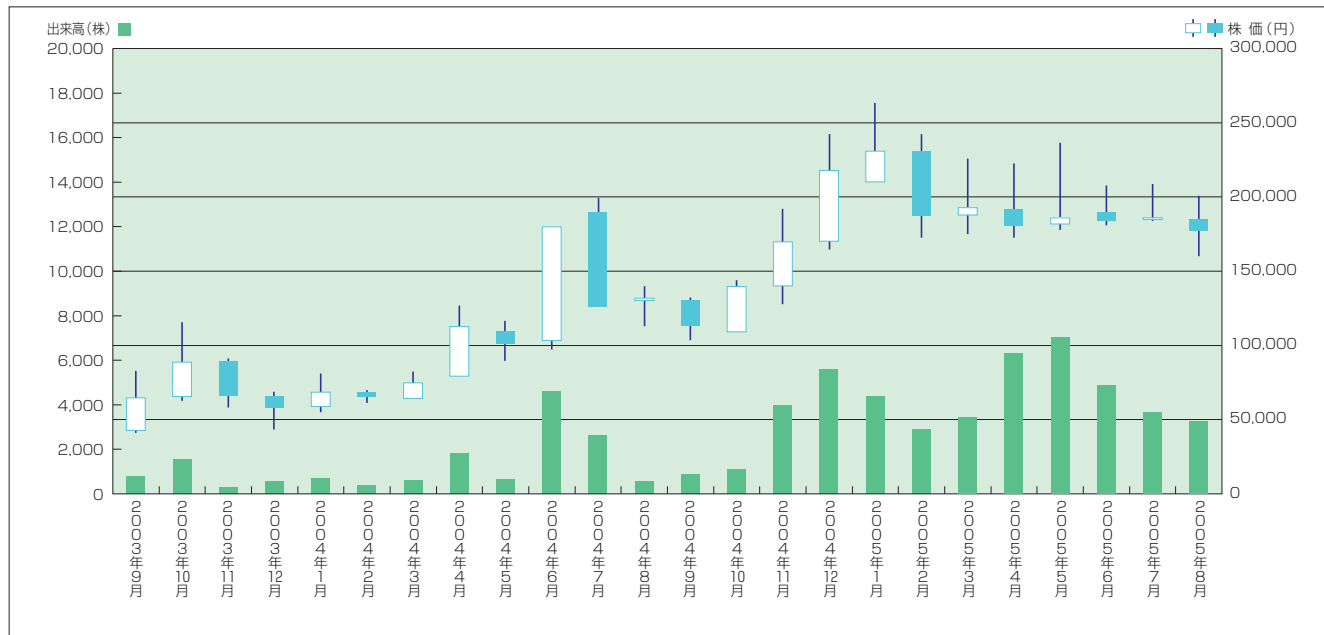
●所有者別株式分布状況



●大株主の状況 (上位株主7名)

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	出資比率(%)
川分陽二	2,800	11.2
関西サービス株式会社	1,800	7.2
小川忠久	1,094	4.4
藍澤證券株式会社	1,050	4.2
金田泰明	964	3.9
大阪証券金融株式会社	915	3.7
金光富男	580	2.3

●株価チャート (大証ヘラクレス上場:証券コード8462)



会社の概要 (2005年8月末現在)

商号 フューチャーベンチャーキャピタル株式会社
 設立 平成10年9月11日
 資本金 13億8,631万円
 従業員数 47名
 事業所 本 社

【住所】 〒604-8152
 京都府京都市中京区烏丸通錦小路上ル手洗水町659番地
てあらいみずちょう
 烏丸中央ビル8階

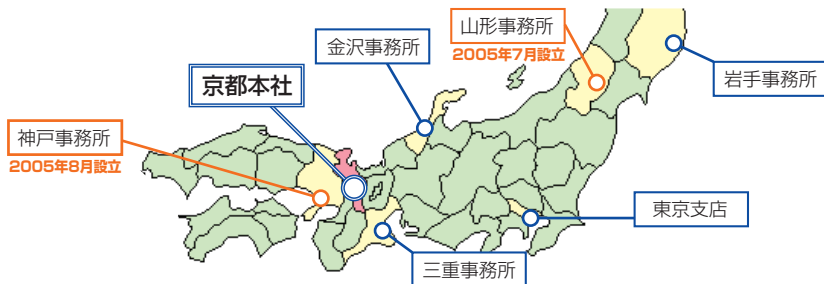
〔阪急(京都線)烏丸駅22番出口徒歩2分
 市営地下鉄(烏丸線)四条駅22番出口徒歩2分〕

【電話番号】

管理本部 TEL. 075-257-2511 投資本部 TEL. 075-257-6656
 FAX. 075-211-1601 事業推進本部 FAX. 075-211-6965

東京支店 〒103-0007
 東京都中央区日本橋浜町2丁目30番1号 浜町IKビル3階
 Tel. 03-5614-8511
 岩手事務所 〒020-0022
 岩手県盛岡市大通3丁目2番8号 岩手県金属工業会館6階
 Tel. 019-606-3558
 山形事務所 〒990-0034
 山形県山形市東原町3丁目10番10号 国井ビル203号
 Tel. 023-615-0235

金沢事務所 〒920-8203
 石川県金沢市鞍月2丁目3番地 石川県鉄工会館3階
 Tel. 076-268-5305
 三重事務所 〒514-0006
 三重県津市広明町349番地の1 いけだビル5階D号
 Tel. 059-213-8912
 神戸事務所 〒650-0044
 兵庫県神戸市中央区東川崎町1丁目8番4号 神戸市産業復興センター8階
 Tel. 070-5656-9604



取締役および監査役 (2005年11月25日現在)

代表取締役社長	川分陽二	専務取締役	大橋克己	取締役	木村美都
取締役	城下悦夫	取締役	中山淳	取締役	今庄啓二
取締役	金田泰明	取締役	赤池哲雄	常勤監査役	烏野伊蔵
監査役	岡部陽二	監査役	小川忠久	監査役	岩坪安浩

株主メモ

営業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
決算期日	毎年3月31日
基準日	毎年3月31日 その他必要ある場合は、予め公告する一定の日
定時株主総会	毎年6月
公告掲載新聞	日本経済新聞 決算公告に代えて、貸借対照表及び損益計算書の開示は、 当社ホームページ(http://www.fvc.co.jp)に記載しております。
名義書換代理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒171-8508 東京都豊島区西池袋一丁目7番7号
電話照会先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-707-696 (フリーダイヤル)
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
証券コード	8462

※株式関係のお手続き用紙のご請求は、名義書換代理人のフリーダイヤル
0120-86-4490で24時間承っておりますので、ご利用ください。

お知らせ

第7回定時株主総会において、決算期を8月31日から3月31日に変更する議案が承認可決されましたので、これに伴い、上記の営業年度、決算期日、基準日及び定時株主総会を変更いたしております。なお、第8期の営業年度は、平成17年9月1日から平成18年3月31日までの7ヶ月間となります。

フューチャーベンチャーキャピタル株式会社

〒604-8152 京都府京都市中京区烏丸通錦小路上ル^{てあらいみずちよう}手洗水町659番地 烏丸中央ビル8階
TEL:075-257-2511 FAX:075-211-1601
<http://www.fvc.co.jp> E-mail:fvc-kyoto@fvc.co.jp